

その他

先天性乏毛症

1. 概要

常染色体劣勢遺伝形式の疾患。出生時発症。生まれつき髪の毛が少なく、縮れた状態となる希少疾患である。本症の発症機構は明らかでない。患者は生涯乏毛に悩まされる。治療法は確立されていない。

2. 疫学

推定患者数: 全国で 10,000 人

3. 原因

原因とその解明状況: 一部は LIPH 遺伝性変異による。全容は解明されていない。

4. 症状

生まれつき髪の毛が少なく、縮れた状態となる。

生涯乏毛に悩まされる。

5. 合併症

なし。

6. 治療法

治療方法はない。

7. 研究班

研究班名簿参照